



キーワード

日本手話 日本語対应手話 視覚言語 聴覚障害者 聾者 啞者
中途失聴 手話教育 ろう文化

🔗 関連する授業：「入門手話」「実践手話」

》》》 入門的な情報源 《《《

「手話」「聴覚障害」について、わかりやすく解説・案内しているものとしては、次の資料があげられます。
【図書館で所蔵している図書の一例】

主な内容	資料情報	請求記号	配架場所
聴覚障害への理解	『聞こえないってどんなこと 聴覚障害者 25 人、それぞれの生き方』高島敦子ほか 一橋出版 1998	369.276/K	3F
	『ふしぎだね!?聴覚障害のおともだち』倉内紀子/監修 ミネルヴァ書房 2008	378/H/9	3F
ろう文化への案内 手話の概説	『手話の世界を訪ねよう』亀井伸孝 岩波書店 2009	378.28/K	3F
	『誰でも手話リンガル』松森果林 明治書院 2010	378.28/M	3F
	『ろう者の世界—日本手話とろう文化—』木村晴美 生活書院 2009	378.28/K	3F

言葉の意味を確認するには次の資料があげられます。

※辞書類は特に事情がない限り最新版を見るようにしましょう。

資料情報	請求記号	配架場所
『社会福祉用語辞典』ミネルヴァ書房	R369.033/Y	3F 参考図書
『世界大百科事典』平凡社 2007	R031/S	3F 参考図書
『現代用語の基礎知識』自由国民社	R813.7/G	3F 参考図書

また、「聞蔵ビジュアルⅡ」の「知恵蔵」も利用できます。(インターネット・学内のみ)

》》》 図書を探す 《《《

まずは、学内の関連図書を探しましょう。

■テーマの書架へ行って探す

【関連分野の分類番号】

369.27	障害者福祉	369.276	聴覚障害者福祉
378	障害児教育全般	378.2	ろうあ・難聴児教育
378.28	手話法	496.6	耳科学・聴器疾患

■OPACで探す

→「書名」に“手話”などとキーワードを入れます。資料種別は「図書」にして検索しましょう。

→配架場所が研究室の場合は、カウンターでご相談ください。

【図書館で所蔵している図書の一例】

資料情報	請求記号	配架場所
『マンガの中の障害者たち 表現と人権』永井哲 解放出版社 1998	369.276/N	3F
『保育の中の手話-これだけは知っておきたい』木下耕一 チャイルド本社 2007	376.158/K	3F
『コーダの世界 手話の文化と声の文化』(シリーズケアをひらく)澁谷智子 医学書院 2009	369.276/S	3F

『すべての医療スタッフのための使える医療手話』 藤岡哲弥/著 ナカムラヒロユキ/絵 学研メディカル秀潤社 2014	490.7/F	2F
『手話教育今こそ！ 障害者権利条約から読み解く』高田英一 星湖社 2012	378.28/T	3F
『Sign with Me 店内は手話が公用語』柳匡裕 学研 2012	369.276/Y	3F

本学にはない図書も探してみましょう。

- NDL-OPAC 国立国会図書館の蔵書目録です。国内で刊行されたほとんどの図書が検索できます。
- Webcat-Plus 「連想検索」で図書を検索できます。また、所蔵している図書館も表示されます。
- CiNii Books 「大学図書館の本をさがす」のところから日本の大学図書館の蔵書から検索でき、所蔵館が表示されます。
- 新書マップ 入手しやすく入門的資料になりやすい新書を、テーマに基づいて探すことができます。連想検索機能があり、キーワードなどから瞬時に関連図が作成されます。

>>> 雑誌・雑誌記事を探す <<<

テーマに関連した研究を進める上で、論文や雑誌記事は欠かせません。出版されるまでの時間が短いのでタイムリーな話題が掲載されています。

■実際の雑誌から関連記事を探す

【図書館で所蔵している主な雑誌】

資料情報	所蔵年	配架場所	Web 目次
『ノーマライゼーション』日本障害者リハビリテーション協会/月刊	1996-2018 ※2018.3 休刊	2F 東側	○1995-2018
『手話コミュニケーション研究』日本手話研究所/季刊	1990-2005	書庫	○全号
『障害者問題研究』全国障害者問題研究会/季刊	1981-現在	2F 東側	○全号
『障害学研究』障害学会（明石書店）/年刊	2005-現在	2F 東側	○全号

→各号の目次をコピーしてまとめてあります。バックナンバーを探すのに便利です。

→“web 目次”欄の表示は各出版社サイトから目次や特集記事が見られる範囲です。

■雑誌記事や論文を探す

- CiNii 国内の学術雑誌・一般雑誌の論文や記事を検索できます。

→「手話」と入れて検索すると、次のような論文が表示されます。（一例）

聴覚障害者に関する障害認識についての調査分析
—手話通訳者を対象とした調査結果をもとに—
原 順子
四天王寺大学大学院研究論集 (12), 33-48, 2018-03
[機関リポジトリ](#)

このように、[CiNii-PDF オープンアクセス](#) [機関リポジトリ](#) [J-STAGE](#) というマークがついていれば、全文を読むことができます。（有料のため見られないという例外もあります）

- 医中誌…医学・薬学・看護学系の国内約 7000 誌を対象としたデータベースです。（学内同時アクセス4）

→「手話」と入れて検索すると、次のような論文が表示されます。

聴覚障害者が医療機関受診時に抱く困難と問題点
川内理恵、内海桃絵
保健の科学(0018-3342)59 巻 11 号 Page785-790(2017.11)
[所蔵確認](#)



このマークがついていれば、当館に雑誌の所蔵があります。



これらのマークがついていれば、アイコンをクリックして本文を読むことができます。

>>> 新聞記事を探す <<<

最新のニュースや動向などは、新聞が重要です。読むことができる一般紙・専門紙は次のとおりです。

●原紙

資料情報	種類	所蔵範囲
朝日新聞	一般紙	過去3ヶ月程度
毎日新聞	一般紙	過去3ヶ月程度
北海道新聞	一般紙(ブロック紙)	過去1年程度
読売新聞	一般紙	過去1年程度
産経新聞	一般紙	過去3ヶ月程度
福祉新聞	専門紙	2007.4-現在

*朝日新聞については、縮刷版の所蔵もあります。
(1948.1-2011.3~書庫)

●クリッピング版

特定のテーマに関連した新聞記事を集めた雑誌があります。「手話」については次のものが役立ちます。

資料情報	所蔵範囲	配架場所
切抜き速報 福祉ニュース〈障害福祉編〉ニホンミック →93号(2013)の特集記事は「手話は言語 障壁のない社会へ」	2006-現在	2F 東側

●新聞データベース

「聞蔵ビジュアルⅡ」(学内のみ) ~キーワード・日付などから検索できます。
→「手話」と入れて検索すると、次のような記事が見つかります。(一例)

救急時の「会話」、指さしノート利用、障害者向け消防署員作成/熊本県
2012年9月9日 朝刊 熊本全県・1地方 35ページ

>>> 専門的な情報源・統計 <<<

更に深くテーマを掘り下げるには、専門的な事典や白書、統計・法令などの情報源が役立ちます。

【図書館で所蔵している資料の一例】

資料情報	請求記号	配架場所
『障害者白書』内閣府 各年度 →障害者施策の取り組みなどが載っています。平成26年版には付録に改正障害者基本法(手話の言語性を規定)や「障害者の権利に関する条約」があります。《施策・法令》 http://www8.cao.go.jp/shougai/whitepaper/index-w.html	R369.27/S	3F 参考図書
『障害者総合支援六法』中央法規 →「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」とその関連法が載っています。《法令》	R369.27/S/	3F 参考図書
『聾・聴覚障害百科事典』明石書店 2002 →聾・聴覚障害に関するあらゆる項目を収録しています。翻訳なので欧文表記でのアルファベット順です。《専門事典》	R369.276/T	3F 参考図書
『新しい手話-わたしたちの手話-』全日本ろうあ連盟出版局 2006- →毎年増加する新しい手話を解説しています。《新語解説》	378.28/Z 2006~2014	3F

>>> 視聴覚資料 <<<

ビデオやDVDには次のものがあります。いずれも館外貸し出しができます。

資料情報	請求記号
『君の手がささやいている』バンダイビジュアル 第1章~最終章	D7-063~067

>>> Web サイト <<<

関連サイトには次のようなものがあります。

- 全日本ろうあ連盟 <http://www.jfd.or.jp/>
→手話通訳の発展や聴覚障害者の社会参加推進などを目的とする、ろう者の当事者団体です。
- 内閣府：共生社会政策 <http://www8.cao.go.jp/souki/index.html>
→「障害者施策」のページに制度改革の推進状況・基礎データ集・世論調査結果などが公開されています。
- 総務省：情報バリアフリー環境の整備 <http://www.soumu.go.jp/index.html>
(総務省トップ > 政策 > 情報通信(ICT 政策) > ICT 利活用の促進 > 情報バリアフリー環境の整備)
→情報通信技術の利用におけるユニバーサルデザイン推進についてのページです。
- 聴力障害者情報文化センター <http://www.jyoubun-center.or.jp/>
→字幕付き手話付き映像作品に関すること・各種講習会に関すること・手話通訳試験に関することなどの情報があります。
- NHK 福祉ポータルハートネット <http://www.nhk.or.jp/heart-net/>
→“生きづらさ”を抱える人に向けた福祉番組サイトです。福祉番組一覧のところから、「みんなの手話」、「ろうを生きる難聴を生きる」などの番組が紹介されています。

図書館にない資料を入手するには

■直接利用

所蔵している図書館を調べ（CiNii Books など）直接出向いて閲覧することができます。

★北海道地区大学図書館相互利用サービス…学生証を提示し、利用登録手続きをすると、閲覧や館外貸出が可能です。（道内 39 大学 47 館）

★その他の大学図書館…おおむね、学生証の提示で閲覧が可能ですが、各大学図書館のホームページで確認してから訪問しましょう。

*「紹介状」が必要な場合は発行しますので、カウンターで申し込んでください。

★国立国会図書館…満 18 歳以上であれば誰でも利用できます。

★北海道立図書館…北海道内に居住している方・帰省先などがある方は誰でも利用できます。

■複写取り寄せ・現物貸借

他大学・国立国会図書館・道立図書館から、資料の複写物・図書現物を取り寄せることができます。申込用紙に記入の上、申し込んでください。

*国立国会図書館から借りた場合は、館内閲覧のみです。ご注意ください。

■リクエスト

要望があれば、購入します。リクエストカードに記入して申し込んでください。

*絶版などの理由で購入できない場合もあります。